



2026 年 8 月 7 日

各 位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
代表取締役社長 兼 最高経営責任者(CEO) トーマス・コウ
(コード番号：2702 東証スタンダード)

問合せ先 執行役員 チーフ IR オフィサー 吉田 修子
TEL. 03-6911-6000

2026 年 12 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 2 月 6 日に公表した 2026 年 12 月期の通期連結業績予想を以下のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 2026 年 12 月期 通期連結業績予想数値の修正 (2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	405,500	54,500	54,500	34,500	259.48
今回修正予想 (B)	408,000	55,500	55,500	35,000	263.24
増 減 額 (B-A)	2,500	1,000	1,000	500	—
増 減 率 (%)	0.6	1.8	1.8	1.4	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 12 月期)	416,602	53,257	52,051	33,909	255.04

2. 修正の理由

当社は、お客様の利便性と店舗体験の向上を図るため、「メニュー・バリュー」「店舗ポートフォリオ・デジタル」「サステナビリティ・ピープル」の 3 つの領域に注力しております。これらの取り組みの相乗効果により、本日公表の「2026 年 12 月期 第 2 四半期 (中間期) 決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおり、当中間連結会計期間 (2026 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日) の売上高は 2,040 億 58 百万円 (前年同期比 0.4%増)、営業利益は 302 億円 (同 15.2%増)、経常利益は 308 億 16 百万円 (同 17.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は 196 億 57 百万円 (同 17.0%増) となりました。

通期業績予想につきましては、原材料価格の上昇は期初想定を上回る見込みであり、市場環境も依然として不透明な状況が続いておりますが、当中間連結会計期間の業績等を踏まえ、2026 年 12 月期の通期連結業績予想を修正いたしました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により当該予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上